

女性職員の活躍推進に関する特定事業主行動計画の推進状況について

■目標値の達成状況について

(1) 管理監督職に占める女性職員の割合の向上

【設定目標】

- ① 令和 7 年度までに、課長職以上の職位に占める女性職員の割合を、令和 2 年度実績の 10.6%より 2.4%以上引き上げ、13%以上とする。
- ② 令和 7 年度までに、係長職以上の職位に占める女性職員の割合を、令和 2 年度実績の 33.8%より 1.2%以上引き上げ、35%以上とする。

【達成状況】

① 課長職以上の割合

目標	R03.4.1	R02.4.1
13%以上	10.6%	10.6%

② 係長職以上の割合

目標	R03.4.1	R02.4.1
35%以上	32.2%	33.8%

(2) 職員 1 人当たりの時間外勤務時間の縮減

【設定目標】

令和 7 年度までに、職員一人当たりの時間外勤務時間を、令和元年度実績である年 120.5 時間から年 120 時間以内に縮減する。

【達成状況】

目標	R02 年度	R01 年度
120.0 時間	99.6 時間	120.5 時間

(3) 男性職員の育児休業、配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇の取得率の向上

【設定目標】

- ①令和 7 年度までに、育児休業を取得する男性職員の割合を 30%以上とする。
- ②令和 7 年度までに、配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇の合計取得日数が 5 日以上である男性職員の割合を 50%以上とする。

【達成状況】

① 育児休業を取得する男性職員の割合

目標	R02 年度	R01 年度
30%以上	18.8%	12.5%

- ② 配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇の合計取得率が 5 日以上である男性職員の割合

目標	R02 年度	R01 年度
50%以上	12.5%	12.5%

- (4) 職員一人当たりの年次有給休暇の取得日数の向上

【設定目標】

職員一人当たりの年次有給休暇の取得日数を 12 日以上とする。

【達成状況】

目標	R02 年	R01 年
12 日以上	10.4 日	9.2 日